

フrendシッps通信

50期

54号

発行日：2018. 8. 28.

発行所：総務 松本



長かった夏季休暇も あーっ という間に過ぎ去り いつもの日常を取り戻しつつ 秋を待ち焦がれる ♡ 毎日です

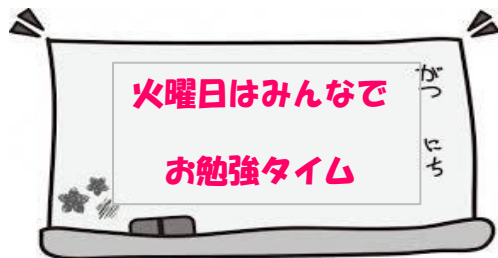
お盆の時期 ご無沙汰しまくりの実家の父の仏壇に、お線香をあげ 迎え火を焚いて “おかえりなさい” と挨拶をし。。久しぶりにゆっくりと姉妹で話す時間を過ごし 昔ながらのこういう行事も悪くないな・・と思いながら ふとお盆って何であるの??と気になり調べてみました!!

お盆の正式名称の”盂蘭盆会”はサンスクリット語で「逆さ吊りの苦しみ」を意味する「ウラバンナ」が由来だと言われています お釈迦様の弟子である目連は 神通力で、亡き母が餓鬼道に落ちて苦しむ姿を知ります! 何とか救い出そうと 釈迦に教を乞うと 旧暦の7月15日に、多くの高僧を心から供養すれば 三途の苦しみから救えるでしょうと伝えます 目連がその通りに実践すると 母親は無事に往生でき・・この時のお経が日本にも伝わり 先祖の恩に感謝して供物を供え 迎え火で(亡くなった方々が浄土から地上に戻って来る際 迷わない様)お迎えして霊を供養する風習が始まったそうです!

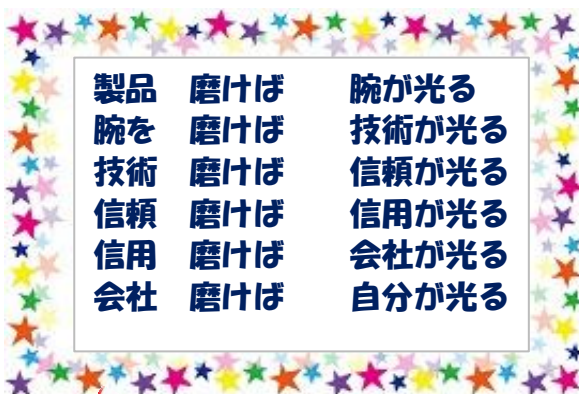
ちなみに、私達が住む世界は此岸(しがん)と言われ・・悩みの多い迷いの世界だそうで 彼岸(ひがん)と呼ばれるあの世は、生死の迷いを超えた向こう岸。。。浄土(悟りの境地)なのだから 少々むずかしい話のようですが 信仰心のかけらもない私でも(笑) 感謝の思いで手を合わせると 不思議に心が満たされて落ち着く気がします

目連の親孝行から始まった お盆の行事は・・今ある自分は 全てのものに生かされている事! 何に対しても感謝の心を持ち続ける事!! そういった事を私に教えてくれた大切な一日でした

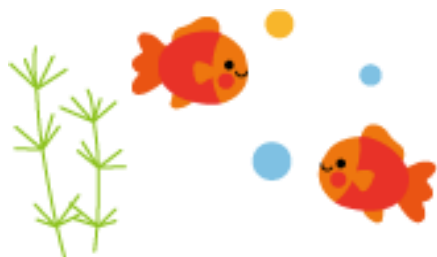
精霊馬というそうです 来る時にはきゅうりの馬で早く 戻る時にはナスの牛でゆっくりと・・という願いがあるのだとか 先人の発想と知恵には只々、感心します!!



今日は、今月出てしまった不良についての 詳しい説明と今後の課題・・今!すべき事を学びました!!



皆も真剣に、工場長の話に耳を傾けます!!



☆ 社内のあちこちに経営理念と共に 掲げてあるこの言葉・・私は好きです ♡ 毎日 見ては 頑張ると 私の気分を上げてくれます!!

